

第1回全国大会 1994年7月22、23日(於:青山学院大学)
1995年 第1号 - 多国籍企業とグローバリゼーション -

統一論題: 多国籍企業とグローバリゼーションのインパクト - 80年代の進行と90年代の課題 -

岡本康雄(青山学院大学)

Variation of Product Development Organization:

The Case of Auto Components Development in north America, Europe and Japan

西口敏宏(一橋大学)

日本企業のグローバル・リエンジニアリング - 変動相場制のもとでの経営戦略 -

安室憲一(神戸商科大学)

多国籍企業とアジア - 多国籍企業のアジア進出とアジア企業の多国籍化 - 井上隆一郎(桜美林大学)

自由論題: Japanese Automobile Firms in India: Maruti Suzuki and the transfer of technology

笠原清志(立教大学)

英国の日系自動車工場

公文 溥(法政大学)

研究開発のグローバル化の実証分析 - 外資系企業の事例を中心として -

岩田 智(香川大学)

日本の移動体通信市場をめぐる通商交渉の実証分析 - 1989年日米電気通信交渉の意思決定 -

姉川知史(慶應義塾大学)

日系海外子会社における経営慣行に関する調査

T.D.キーリー・土井一生(九州産業大学)

グローバル生産体制構築のための生産技術・生産管理からみた生産戦略 玉木欽也(青山学院大学)

Towards Global Business Ethics

林 満男(甲南大学)

マインドウェアの企業戦略

馬越恵美子(慶應義塾大学大学院)

(B5版221ページ)

第2回全国大会 1995年11月18、19日(於:神戸大学)※在庫無し

1996年 第2号 ー日本企業の国際化の再検討ー

統一論題: 日本企業の国際化の過程ー製造業を中心にー

瀬藤嶺二(拓殖大学)

国際経営戦略の展開ーホンダ・ケースからの問題提起ー

網野俊賢(異文化経営研究所)

アナログ経営のメタデジタル化:新しい国際戦略の考え方

林 吉郎(青山学院大学)

アジアにおける日系企業の現地化ー現地従業員1万人の評価ー

今田高俊(東京工業大学)

自由論題: 日本企業の海外進出形態:理論と実証

長谷川信次(早稲田大学)

金融市場のグローバル化と会計の無国籍化

柴 健次(大阪府立大学)

日本企業のグローバル研究開発マネジメントー三菱電機のケースを中心にー

有村貞則(神戸商科大学大学院)

国際技術移転システムとしてのマザー工場制

山口隆英(福島大学)

日本企業の研究開発戦略とマネジメント

田端昌平(近畿大学)

日本企業の技術移転と技術高度化ー東南アジア子会社の事例からー

周佐喜和(横浜国立大学)・曹 斗燮(名古屋大学)

R&D コンソーシアムの形成過程ー日米韓の比較をめざしてー

佐々木利廣(京都産業大学)

日本の海外進出企業における地域統括本社の特徴とその成果

森 樹男(弘前大学)

米国における企業買収の経験と教訓ー日本的経営システムの欠陥ー

山田充彦(東洋学園大学)

国際経営の再検討ー日本企業の経営システムに関する一考察ー

杉田俊明(スギムラ・インターナショナル)

日中合弁企業経営の特性と課題

藤沢武史(関西学院大学)

在米日系子会社の現地化と企業フィランソロピー

中村久人(東洋大学)

(B5版275ページ)

第3回全国大会 1996年10月12、13日(於:横浜国立大学)

1997年 第3号 ー国際競争の新たな展開と多国籍企業ー

統一論題:90年代にみる多国籍企業の競争力ー市場開発面からみた3つの経営能力を中心にー

竹田志郎(横浜国立大学)

経営のグローバル化と国際リーダーシップ開発

若林 満(名古屋大学)

The Nation States and The Multinational Businesses in the Global Reach

ーAn Analytical Sketchー

鈴木典比古(国際基督教大学)

自由論題:企業の高齢化対策に関する国際比較研究ー日本企業と米国企業に関する一考察ー

丹下博文(朝日大学)

連結優位の戦略ー国際会計基準・SEC 基準・EU 基準への準拠と関連してー

岡田依里(横浜国立大学)

日本企業の対東欧・中央アジア投資のゆくえ

ー東欧・中央アジアへの投資環境と現地経営組織要因の評価ー

薄上二郎(東京都立短期大学)

日系企業における現地雇用管理職の人材育成施策に関する研究

ー在台湾日系企業と地元企業の間管理職の職務意識比較を通じてー

澤木聖子(名古屋大学)

日本の製造業の国際競争力を支えるものー成熟化の中での人的資源開発システムの再構築

林 悦子(北星学園大学)

日本の製薬産業の国際的発展について

姉川知史(慶應義塾大学)

海外事業の経営組織・システムと経営の現地化

ーシンガポール、マレーシア、タイ進出日系製造業調査からー

藤野哲也(長崎大学)

在中日系企業における中国人ホワイトカラーの意識ー直属上司の国籍と資本形態による影響の比較ー

永井裕久(専修大学)・石田英夫(慶應義塾大学)

日本の海運業における国際競争力の強化ー多国籍企業化への搜索と課題ー

星野裕志(神戸大学)

グローバル戦略のニュー・パラダイムを求めてーアジア企業に学ぶー

高井 透(桜美林大学)・岩崎尚人(成城大学)・神田 良(明治学院大学)

新たなる貿易枠組みー国際航空における自由化とグローバルな企業提携の出現に関する研究

遠藤伸明(ジョージワシントン大学大学院)

企業グループにおける紐帯の形成と業績ーアジアに進出する東芝・日立製作所グループを通してー

境 新一(横浜国立大学大学院)

競争優位追求のためのネットワーク序論

森山光良(岡山大学大学院)

The Spirit of Developing Core Competence Through Multinational Learning

ーA New Management Challenge for Multinationalsー

Rasoava Rijamampianina (Hokkaido University)

我が国自動車メーカーにおける顧客価値創造と組織能力

黒川文子(慶應義塾大学大学院)

中国自動車産業における企業戦略行動に関する研究

陳 晋(東京大学大学院)

(B5 版 307 ページ)

第4回全国大会 1997年11月8、9日(於:東洋大学)

1998年 第4号 アジア企業とグローバル・スタンダードー

統一論題:アジア企業とグローバル・スタンダード

加護野忠男(神戸大学)

Foreign Investment Strategy of Korean *Chaebol* Firms in Asia

Young-Ryeol Park, et al.(Yonsei University)

グローバル経営とホワイトカラー

石田英夫(慶應義塾大学)

自由論題:日本企業の知の方法論から見た海外経営

山口隆英(福島大学)

新段階に入った日本の製造業のグローバリゼーション

手島茂樹(日本輸出入銀行海外投資研究所)

Culture's Consequences in Japanese Multinationals and Lifetime Commitment

高橋伸夫(東京大学)・後藤俊雄(国民経済研究所)・藤田英樹(東京大学大学院)

アセアン・スタンダードとグローバル・スタンダードー日系輸入代替型企業の場合ー

田中 宏(防衛大学校)

China's Special Economic Zones at the Crossroads

太田辰幸(東洋大学)

アジア企業の対日本市場進出

神田 良(明治学院大学)・高井 透(桜美林大学)・岩崎尚人(成城大学)

自治体職員の国際関連研修ー事例研究を中心として

持丸邦子(城西大学)

海外流通チャネル選択に関する実証的研究ー国際経営の取引コストアプローチ

牛丸 元(北海学園大学)

国際マーケティング複合化の一考察

大石芳裕(明治大学)

Forfeiting in Japanese Trade:Non-recourse Financing

Byron D.Syler(The Sanwa Bank Limited)

高固定費企業の国際的 OEM 事業

柴田 高(半導体産業研究所)

企業倒産予知情報としてのキャッシュフロー計算書の有効性

目崎美和子(甲南大学)

電子マネーと国際ビジネスー現状と国家主権衰退の可能性ー

伊田昌弘(阪南大学)

多国籍企業における戦略パターンの変遷過程

ー半導体産業に見る「業界標準獲得」型戦略に至るまでの過程ー

内田康郎(富山大学)

韓国半導体企業の戦略転換と国際化ー技術・能力ソーシングの視点からー

李 偉範(早稲田大学大学院)

エイサーの競争優位の源泉ーその経営資源と経営戦略の分析ー

薛 國萍(早稲田大学大学院)

中国自動車産業における大企業と中小企業の成長戦略比較

陳 晋(東京大学大学院)

地域統括本社の機能と実際ー二つの研究報告に関連してー

高橋浩夫(白鷗大学)

地域統括会社の視点からみた日本企業の地域統括ー製造業を中心としてー

森 樹男(弘前大学)

ベンチャー企業の動向と知識労働者ー米国シリコンバレーにおける研究を踏まえてー

丹下博文(朝日大学)

第3回大会報告者:日系海外子会社の事業目的と業績

磯辺剛彦(流通科学大学)

自動車部品メーカーのグローバル化

齋藤泰浩・竹之内秀行(早稲田大学大学院)

(B5 版 374 ページ)

第5回全国大会 1998年11月7、8日(於:九州産業大学)

1999年 第5号 ―アジアにおける国際ビジネスの再評価―

統一論題: 韓国の構造調整とコーポレート・ガバナンス形成:進捗と展望

深川由起子(青山学院大学)

The European Union Strategy in East and South-East Asia:Progress,Dilemma and

Uncertainties

Philippe Debroux(広島市立大学)

アジア進出企業の資金調達動向と邦銀のアジア戦略

勝 悦子(明治大学)

アジアにおける日本自動車産業の国際分業の再評価

下川浩一(法政大学)

自由論題: 国際経営と背景

英語支配論と国際経営

林 徹(四日市大学)

新貿易理論誕生の背景と特徴

沢田和哉(早稲田大学系属早稲田実業学校)

アジア経済と日系企業

アジアの経済危機下におけるベトナムでの外資系企業の経営

丹野 勲(神奈川大学)

マレーシア日系企業が直面する工場廃棄物の処理問題とその国際移動

薄上二郎(東京都立短期大学)

東アジアにおける日本企業の経営:外部経営環境、市場、調達を中心として

伊藤賢次(岐阜聖徳学園大学)

アジア危機が直接投資に対して及ぼした影響:アジア危機後のアジア向け直接投資

手島茂樹(日本輸出入銀行)

多国籍企業

グローバリゼーションの進展と〈国内事業＝海外事業〉の統括軸:連結業績評価システムをめぐって

藤野哲也(長崎大学)

21世紀の日本的経営とグローバル・リーダーシップ:アンケートによる実態調査分析

笠原伸一郎・酒井一郎・今井雅和(専修大学他)

多国籍企業の進化と組織間学習

桑名義晴(千葉商科大学)

国際メガプロジェクトと世界標準

国際メガプロジェクトに関する総合商社のリスク管理戦略

山邑陽一(ニチメン株式会社)

国際メガプロジェクトを推進するコンソーシアム

古屋邦彦(日揮株式会社)

国際メガプロジェクトに対する評価

田口奉童(財団法人国際通貨研究所)

企業提携による世界標準の形成:製品規格からみた新しいパラダイムの創出に関連して

竹田志郎(横浜国立大学)

研究ノート: 日本製造業の対韓進出に関する研究

鄭 守源(韓国東西大学)

米国の試験のコンピュータ化動向とその意義および影響:

経営大学院入学試験 GMAT の CBT 化と入学審査の効率化を中心に

佐藤竜太(財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)

(B5 版 345 ページ)

第6回全国大会 1999年10月16、17日(於:名古屋大学)

2000年 第6号 ー日本企業におけるグローバル・ネットワークの再構築ー

統一論題:グローバル化の進展と戦略的対応ー自動車部品企業を中心としてー

史 世民(名古屋大学)

日本企業のグローバル化と戦略提携ー内部化モデルの再考ー

長谷川信次(早稲田大学)

自由論題:グローバリゼーションと社会

グローバル・コーポレート・シティズンシップー日系企業の現地化との関係を中心にー

中村久人(東洋大学)

東南アジアにおける日系企業のグローカル社会貢献

土井一生(九州産業大学)

地域経済の盛衰とグローバル・リンケージーグローバル企業と地場経済の相補的発展の理論ー

安室憲一(神戸商科大学)

多国籍企業の組織革新

モジュール化が企業間分業に与える影響ー自動車産業のケースー

河野英子(社会基盤研究所)

銀行グループの海外拠点における紐帯と業績ー興銀と長銀の事例を通してー

境 新一(東京家政学院大学)

電気通信事業におけるコモンキャリアのデコンストラクションーAT&Tの3社分離を中心としてー

松行彬子(青山学院大学)

化学消費財産業における日本企業の多国籍化ー花王の事例ー

井原 基(東京大学)

ホフステッド研究の再検討

多国籍企業の「意識的距離」に関する実証研究

馬越恵美子(東京純心女子大学)

Hofstede モデルの再検討ー多国籍企業の組織文化調査にもとづいてー

藤田英樹(東京大学大学院)

国際経営戦略の新展開

高度技術製品市場開発における技術革新戦略ー米国ハイテクベンチャー企業の事例分析ー

小森 茂(株式会社コスモスインターナショナル)

経営資源の蓄積と戦略提携ーResource-Based View による戦略論の一考察ー

薛 國萍(早稲田大学大学院)

戦後日本の鉄鋼業における海外原材料確保の企業間協力関係ー鉄はね返り融資の場合ー

森 昭三(横浜国立大学大学院)

研究ノート:チーム学習の諸類型と環境整合性の管理

方 容泰(The Graduate School of Venture,Hoseo University,Asan,Korea)

同一産業における複数の国際戦略パターン

ータイ・オーストラリアにおけるトヨタ・三菱自工の事例などからー

折橋伸哉(東京大学大学院)

(B5版278ページ)

第7回全国大会 2000年10月21、22日(於:東京大学)※在庫無し

2001年 第7号 ー日本企業と国際的再編ー

統一論題:自動車産業における国際合併・提携についてー能力構築と相互学習の視点からー藤本隆宏(東京大学)

日本企業のグローバル学習 : 本社ー海外子会社間のナレッジ共有を中心として 根本 孝(明治大学)

グローバル経営スキルの開発の基本的課題ー上司と部下関係の国際比較研究ー佐久間賢(中央大学)

自由論題:フォードとマツダの30年間も続く協力関係ーケーパビリティ学習と企業間関係ー

ダニエル・ヘラー(東京大学大学院)

加工組立型産業における金型交換時間の観察

ー国際ビジネス研究における新たな事例分析方法の探求ー

洞口治夫(法政大学)

海運企業の国際化ーステーク・ホルダーの企業戦略への影響に関する分析ー 星野裕志(神戸大学)

グローバル研究開発とコミュニケーション能力ー製薬産業を例としてー

桑嶋健一・高橋伸夫(東京大学)

技術の移転・発展と中核能力の形成に関する研究ー中国の日系アパレル企業を中心としてー

欒 斌(中京大学大学院)

中国のWTO加盟とアジア国際ビジネスの変化

美野久志(住友商事株式会社)

グローバル組織の理論ーグローバルブランド企業の組織構成とマネジメント手法の研究ー

中島 豊(中央大学大学院)

グローバル組織文化の形成と経営者の異文化統合規範

小原久美子(関西国際大学)

組織成員の心理的側面へ影響をおよぼす海外勤務・派遣に対する認知

櫻木晃裕(浜松短期大学)

製品設計とグローバル標準化概念ー自動車産業の事例の検討ー

梶山泰生(東京大学)

研究ノート:国際経営における人的資源ー海外での職務特性から見た駐在管理者の職務遂行能力ー

原田清恵(オハイオ州立大学)

デュアル・キャリア夫婦に関する探索的研究

ー夫の海外転勤に伴う妻のキャリア継続・中断・転換に着目してー

石川孝子(慶應大学大学院)・小豆川裕子(東京大学大学院)

グローバル企業における経営資源の蓄積・活用と人的資源管理

ー1990年代における日系多国籍企業の経験からー

金崎賢希(早稲田大学大学院)

多国籍企業の戦略展開についてートヨタ、三菱自工のケースー

折橋伸哉(東京大学大学院)

英国における日系企業の人的資源管理

田中利佳(九州産業大学大学院)

企業の国際化と国際人事部門の役割ー海外子会社人材のグローバル異動の視点からー

山田奈緒子(早稲田大学大学院)・山本崇雄(千葉商科大学)

(A4版292ページ)

第8回全国大会 2001年10月20、21日(於:パルセいいざか 主催:福島大学)

2002年 第8号 —中小企業にとってのグローバリゼーション—

統一論題:日系中堅企業・中小企業を中心とした米国立地戦略—系列ベース立地対知識ベース立地—

安室憲一(神戸商科大学)

講演録: イタリア中小企業の競争力の秘密とその国際展開

小林 元(東レ経営研究所)

自由論題:海外生産シフトと事業・雇用の構造調整—電子機器メーカーの競争戦略と国際分業の形態—

天野倫文(東洋大学)

P&Gと花王におけるブランドマネジメント制

長谷川礼(大東文化大学)

国際経営活動の分権化—海運企業の定期船経営—

星野裕志(神戸大学)

研究開発人材マネジメントの国際比較—R&D グローバリゼーションの示唆—

石田英夫(中村学園大学)・力石雅樹(東京理科大学)

外資系企業にみる職務の専門性—日本企業に求められる専門性と職務能力—

宮下 清(東京都立短期大学)

第二次世界大戦後の米国多国籍企業による技術戦略の進化過程

關 智一(小樽商科大学)

アングロ・イラニアン石油会社の国有化—政治リスク問題の経営史的分析—

梅野巨利(神戸商科大学)

英国、フランス、ドイツ日系製造業が直面する環境問題と意思決定のあり方

薄上二郎(東京都立短期大学)

研究ノート:ブリヂストンの米国リコール事件の国際ビジネス的インプリケーション

今井雅和(高崎経済大学)

EMS(Electronics Manufacturing Service) ビジネスモデル—企業間関係からの考察—

北 真収(株野村総合研究所)

インターネット P2P 概念によるビジネスモデルの展開

小森 茂(上武大学)

組織構造及び組織文化が情報技術の導入と成果に及ぼす影響—韓国企業を対象にした実証研究—

朴 英元(東京大学大学院)

日本の流通業におけるグローバル化と紐帯の変容—COSTCO とイトーヨーカ堂の事例を通して—

境 新一(東京家政学院大学)

(A4版244ページ)

第9回全国大会 2002年10月12、13日(主催:神戸商科大学)

2003年 第9号 —中国経済と日本企業—

統一論題:中国における民営科技企業の発展 —その制度的考察—

橋田 坦(東京国際大学)

フルセット型現地化と中国地場産業の競争戦略 —製品アーキテクチャによる一試論—

李 春利(愛知大学)

自由論題:海外企業との提携を通じた中国企業の組織学習 —新しい知識とその枠組みの国際移転—

高 瑞紅(神戸大学大学院)

日本企業組織のコミュニケーション・コンテキスト特性と組織関連要因との適合関係

平松 茂実(高千穂大学)

サービス産業の国際化における「サービス特性」の影響

今井 利絵(早稲田大学産業経営研究所・千葉商科大学)

中国日系企業の物流システム構築に関する探索的研究 —圧縮される形成プロセスに着目して—

李 瑞雪(名古屋大学大学院)

中国進出日系製造業の環境マネジメント

薄上 二郎(東京都立短期大学)

台湾半導体産業における垂直非統合の形成と発展

王 淑珍(東京大学大学院)

知識移転と海外工場の進化

山口 隆英(福島大学)

部品取引関係における企業のコストダウンとスピードアップ作戦

—台湾マザーボードの大手企業の事例から—

楊 英賢(台湾・環球技術学院)

研究ノート:コミュニティの共生する企業 —ケニアのナッツ加工業者の事例より— 榎本 のぞみ(東京理科大学)

在中国日系進出企業の経営実態・特徴とその経営戦略上の重要点・課題について

—華南、華東、北京・中関村、大連所在企業へのインタビューを踏まえて—

平賀 富一(筑波大学大学院)

ビジネスモデル特許に内在する諸問題

伊田 昌弘(阪南大学)

アジアの企業間関係に見る開発体制と日本型生産システムの現地化

飯田 康久(日本貿易振興会)

後進国企業の技術導入における選択 —トヨタ、日産、いすずのケースを中心に—

伊藤 賢次(岐阜聖徳学園大学)

在英日本企業における日本人と、英国人とのビジネスコミュニケーションに関する一考察

北川 浩伸(日本貿易振興会)

北欧におけるアクティブ・エイジングの取り組み —スウェーデンとフィンランドを中心に—

馬越 恵美子(桜美林大学)

在米日系企業の企業市民活動に関する実証研究

中村 久人(東洋大学)

ソーシャル・キャピタルに基づくグローバル組織原理に関する試論

人的ネットワークや人間関係が組織・人事制度の受容に与える影響に関する調査と分析—

中島 豊(中央大学大学院)

移転価格政策確立の有効性の検討

大河原 健(アーンスト アンド ヤング)

日本ホテル企業の海外参入形態

四宮 由紀子(近畿大学)

日系多国籍企業における海外派遣政策と戦略的人的資源管理論 —派遣前プロセスの考察—

田中 利佳(九州産業大学大学院)

(A4版390ページ)

第 10 回全国大会 2003 年 10 月 25、26 日(主催:明治大学)

2004 年 第 10 号 —日本の産業と企業の再生:グローバル・パースペクティブ—

統一論題: 多国籍企業と経済政策 —戦略的租税政策の多様性と日本の産業再生— 洞口 治夫(法政大学)

ドイツ乗用車メーカーのグローバル化戦略と経営システムの革新

—ドイツの視点からの産業と企業の再生と課題—

風間 信隆(明治大学)

自由論題: 韓国ベンチャーの日本市場進出における戦略的考察点

方 容泰・宋 兌燮(培材大学校)

グローバルリテーラーの日本進出戦略 —ウォルマートとカルフルの比較—

今井 利絵(関東学園大学)

中小企業のグループ化とグローバル事業展開における企業相互の空間的近接性の意義

—ボローニャの包装機械メーカーの事例—

稲垣 京輔(横浜市立大学)

グローバル・ブランド管理の新傾向 —日産自動車ブランドマネジメントオフィスの事例を中心に—

井上 真里(明治大学大学院)

起業家とベンチャー成長の諸条件

石田 英夫(中村学園大学)

モジュラー型アーキテクチャにみる学習効果の一考察 —中国 localPC メーカーが享受する部品技術の
スピルオーバーを例として—

北 真収(北九州市立大学)

コーポレート・ガバナンスの東アジア・モデルを求めて —韓国、中国を例にして—

森本 博行(ソニー株式会社)

米国多国籍企業在日本子会社の 1980 年代に於ける株式公開について 森田 利夫(早稲田大学大学院)

中国市場での競争戦略と人的資源管理施策とのアラインメント —日系製造企業 5 社の事例から—

竹内 規彦・若林 満(愛知学院大学)・陳 子光(香港城市大学)

日本企業のアジア戦略再考 —アンケート調査にみる日本企業のアジアビジネスの現状と今後の展望—

内堀 敬則(みずほ総合研究所)

半導体企業における生産方式選択の決定要因 —台湾における企業行動からの考察—

王 淑珍(東京大学大学院)

高業績グローバルマネジャーのコンピテンシー活用に関する国際比較調査

渡邊 壽美子(株式会社富士ゼロックス総合研究所)

永井 裕久・河合 忠彦(筑波大学)・田代 美智子(財団法人ビジネスコミュニケーション協会)

東アジア企業の経営志向について —金融機関の評価(信用格付)と企業の対応から見る各国企業の
相違について—

山澤 正之(大阪大学大学院)

日本金型産業における企業内国際分業と技能の国際移転

—在台湾、タイ、フィリピン、インドネシア日系企業の事例から—

行本 勢基(名古屋大学大学院)

研究ノート: 中国小売市場の開放動向と欧米日有力企業の参入戦略 —小売業国際化の理論的考察を踏まえて—

平賀 富一(東京海上日動火災保険)

経営組織グローバル化の進展に向けて

—中国進出日系IT企業における人的資源グローバル化政策に見る—

持丸 邦子(城西大学)

華商のネットワーキング活動と華人ネットワーク組織のブリッジ機能

—華人ビジネス・ネットワークの構築から華人企業のダイナミックな企業展開へ— 守 政毅(九州大学)

経営コンサルティング・ファームのグローバル戦略

—ヘイ・グループ日本支社の探索的ケース・スタディを中心に—

西井 進剛(兵庫県立大学)

日本の機械式ウォッチの品質向上と輸出検査

竹内 淳一郎(元ミノルタ株式会社)

(A4 版 366 ページ)

第 11 回全国大会 2004 年 10 月 15、16 日(主催:関西学院大学)

2005 年 第 11 号 —サービス企業のグローバル戦略—

統一論題:グローバル・リテラーの国際展開と HRM —カルフルを事例として— 白木 三秀(早稲田大学)

自由論題:日本企業における国際人的資源管理の変革 —「統合—現地適応」の両立に向けて—

古沢 昌之(大阪商業大学)

「○型 vs. □型」モデルの再考 —日系メーカーアジア子会社における取り組みから— 林 尚志(南山大学)
国際線定期航空会社の多国籍展開 —委託と提携を基礎としたグローバル・オペレーション—

星野 裕志(九州大学)

小売技術の国際移転プロセス

今井 利絵(関東学園大学)

現代広告における外国人モデル起用についての考察

—コケージアン・モデル使用広告の認知的・心理的効果の検証—

諸上 茂光(筑波大学大学院)

グローバル小売企業の理論構築に向けて —小売企業のグローバル・パスに関する考察—

中村 久人(東洋大学)

日本企業の言語コストと言語ベネフィット —バイリンガル経営の阻害要因の分析を通じて—

岡部 曜子(京都産業大学)

移転価格算定方法の問題点とその改善策の検討

大河原 健(アーンストアンドヤング)

ベンチャー企業の創生をめぐる国際比較分析 —制度研究と担い手研究の統合をめざして—

尾崎 俊哉(社団法人経済同友会)

A Tentative Assumption on the Entrepreneurial Strategic Alliances:

By Critically Dealing with Barney's RBW

Akio TOKUDA(Ritsumeikan University)

How Relation-Specific Resources in Home Country Affect Relational Exchange between Supplier and Manufacturer across Borders: Conceptualization, Measurement, and Initial Test on Japanese MNCs

Tetuya USUI(Meiji University)

台湾半導体産業における企業間システム —取引関係を中心として—

王 淑珍(東京大学大学院)

国際ビジネス研究手法としてのエスノグラフィー —実証主義的手法に対する相補的役割—

八木 規子(University of Kansas, School of Business)

立地優位性の高度化 —国際海運業における外国人船員の活用を中心に— 米澤 聡士(日本大学)

研究ノート:国際電子決済の新たな動向について

荒畑 治雄(駒沢大学)

グローバル競争環境の中のわが国流通企業と経営課題

林川 眞善(多摩大学)

戦略リスク・マネジメントによる映画ビジネスの米日比較

川上 昌直(福島大学)

サプライヤーの能力向上プロセスと開発分業の変化 —台湾電子企業を事例にして—

李 憶寧・溝部 陽司(横浜国立大学大学院)

営業プロフェッショナルの条件 —STLCD 社のケース・スタディー—

朴 英元(東京大学ものづくり経営研究センター)

日本企業のグローバル M&A に関する考察 —戦略遂行上の失敗回避を求めて—

住田 公明(名古屋大学大学院)

中規模半導体企業のグローバル競争戦略

八井田 収(株式会社リコー)

(A4版 384 ページ)